

2015（平成27）年度
法人・事業所 事業報告書

社会福祉法人 八千代市身体障害者福祉会

2016（平成28）年5月

目次

目次

I. はじめに	1
II. 法人の理念	2
III. 本会事業の目的	3
IV. 法人本部の本年度事業報告	4
1. 基調報告	
2. 事業内容	
3. 事業実績	
4. 人事管理実績	
5. 財務管理実績	
V. 相談支援及び地域生活支援事業の本年度事業報告	8
1. 基調報告	
2. 事業内容	
3. 事業実績	
4. 人事管理実績	
5. 人材育成実績	
6. サービス管理実績	
VI. 障害者就労支援事業の本年度事業報告	14
1. 基調報告	
2. 事業内容	
3. 事業実績	
4. 人事管理実績	
5. サービス管理実績	
6. 財務管理実績	
VII. 収益事業の本年度事業報告	22
1. 基調報告	
2. 事業内容	
3. 財務管理実績	

I. はじめに

平成27年度に行われた障害福祉サービスの報酬改定では、基本報酬の大幅な見直しが行われると共に事業所が積極的に行っているサービスには段階的に報酬が加算される等その算定構造が大きく変わりました。そこで、報酬改定から読み取れる法人の役割や機能に直接関連する事業については、本会の財政基盤の安定化に向け意識的かつ重点的に取り組むこととして事業を展開しました。

本会は、身体障害者の日常生活を支援する地域生活支援事業と障害者の自立した生活を支える相談支援事業及び障害者の就労支援事業を主な柱として活動しています。H25年度から開始した特定相談支援事業及び障害児相談支援事業の名称を他の事業との混同を防ぐことを目途として、地域生活支援事業と併せて本年度から「きらめき支援センター」に名称変更しその周知徹底を図ると共に相談支援事業については、障害福祉サービスを利用する障害者が全体に増加傾向にあるため相談依頼にできるだけ対応できるよう可能な範囲でサービスの拡大に努めました。また、地域生活支援事業においては、催事企画委員会を通じて障害者の外出を後押しする企画を検討する等事業の充実に努めました。

障害者の就労分野の制度は、就労移行支援を充実させて障害者の一般就労を推進させることを求めています。そこで就労支援施設であるはばたき職業センターを利用する方々の働きたいという思いをしっかりと実績で示すことができるよう支援の充実に努めました。具体的には、就労移行支援事業においては、ハローワークへの同行支援や実習先の開拓等地域の社会資源を積極的に活用し、結果として3名の利用者が一般就労することができました。また、就職先への訪問や就職した利用者の来所等による現況把握や問題点の解決に向けた助言を行う等在職する障害者の就労定着に向けた支援を行いました。一方、就労継続支援B型事業においては、本年度から3か年に渡る千葉県工賃向上計画に参加し積極的に工賃向上に取り組みました。

次年度より、財政基盤の安定化と利用希望者のニーズに応えることを目途として利用定員の拡大等を予定していることから、移行準備会議を開催し事業移行が円滑に行えるよう課題の整理や事務手続きを行うと共に施設の修繕や設備整備等職場環境の改善を行いました。

国による社会福祉法人の制度改革が進み取り巻く環境が厳しさを増す中、まもなく創立50周年を迎える本会が引き続き地域社会における公益的な役割を自覚して社会福祉法人としての自律的な経営の基礎固めをするための資料として本年度の事業報告をまとめます。

2016（平成28）年5月

社会福祉法人
八千代市身体障害者福祉会

Ⅱ. 法人の理念

2000（平成12）年に制定した福祉会・はばたき職業センター5つの誓いを法人の理念として取り組みました。

・福祉会・はばたき職業センター5つの誓い

（支え合いと連帯）

- ・私たちは、一人はみんなのためにみんなは一人のために働きます。

（生きがいと可能性の追及）

- ・私たちは、どのような環境のもとでもその人らしい生き方を認め可能性を信じその能力を育む努力を続けます。

（心豊かな社会の創造）

- ・私たちは、いつでもどこでも誰もが安心して暮らせる地域社会をめざします。

（開拓者としての心得）

- ・私たちは、社会の一員として自ら考え、行動し、前向きに生きる開拓者をめざします。

（幸福の追求と社会貢献）

- ・私たちは、生命の尊さ、個人の幸せを求めつつ社会に貢献することをめざします。

Ⅲ. 本会事業の目的

本年度は、社会福祉法に定める第2種社会福祉事業のうち障害者総合支援法に基づく事業及び身体障害者福祉法に基づく事業並びに社会福祉と関係のある公益を目的とする事業を積極的に展開しました。

1. 法人本部

各事業を統括する。

- ・第2種社会福祉事業
- ・公益事業
- ・収益事業

2. 地域生活支援事業（第2種社会福祉事業及び公益事業）

きらめき支援センター

（事業の目的）

身体障害者の自助自立を旨とし、八千代市からの受託事業及び本会自主事業を通じ、身体障害者の社会参加、地域福祉の向上を図る。

（事業内容）

- ・受託事業
- ・自主事業
- ・給付費事業

3. 相談支援事業（第2種社会福祉事業）

相談支援事業所 きらめき支援センター

（事業の目的）

サービス等利用計画についての相談及び作成等の支援が必要な場合、障害者（児）の自立した生活を支え、障害者（児）の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けた支援を行う。

（事業の内容）

- ・特定相談支援事業
- ・障害児相談支援事業

4. 障害者就労支援事業（第2種社会福祉事業）

障害福祉サービス事業所 はばたき職業センター

（事業の目的）

利用者が自立した生活及びノーマライゼーションを推進するため職業を通して障害者の社会参加と働く権利の向上を目指し、利用者個々の必要とするサービスの提供を行う。

（事業の内容）

- ・就労継続支援B型事業
- ・就労移行支援事業

5. 収益事業

（事業目的）

本会地域生活支援事業及び障害者就労支援事業を安定的かつ効果的に行うために、自主的にその財政基盤の強化を図る。

（事業の内容）

- ・自動販売機設置事業
- ・駐車場管理事業
- ・売店運営事業

IV. 法人本部の本年度事業報告

1. 基調報告

多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援するという法人の目的を達成するため、理事会を中心に諸課題について検討を行い積極的に事業展開するよう努めました。

2. 事業内容

種別	事業	内容
・第2種社会福祉事業	・障害福祉サービス事業の経営	・障害福祉サービス事業所 はばたき職業センター
	・移動支援事業 ・手話通訳事業	・視覚障害者移動支援、同行援護事業 ・手話通訳設置事業 ・手話通訳者等派遣事業
	・車椅子貸し出し事業	・車椅子貸し出し事業
・公益事業	・リフト付バス運行事業	・リフト付バス運行事業
	・身体障害者スポーツ大会等スポーツの振興及び身体障害者の地域交流事業	・千葉県障害者スポーツ大会 ・八千代市身体障害者スポーツ大会 ・輝く未来会（在宅重度障害者の交流活動会）
	・市民向け各種講座の開催事業	・手話奉仕員養成講座等市民向け講座の開催

3. 事業実績

(1) 理事会の開催

開催日	内容
平成27年 5月22日	1. 平成26年度 事業報告（案）について 2. 平成26年度 決算報告（案）について 3. 監事監査報告について 4. はばたき職業センター運営規程の改正（案）について その他
平成27年 7月10日	1. あり方プロジェクト提言の検討について 2. 理事長の専決事項について その他
平成27年12月18日	1. はばたき職業センターの利用定員の拡大について 2. H27年度 第1号補正予算（案）について 3. 法人規程の整備について （1）はばたき職業センター運営規程の改正（案）について （2）役員等費用弁償規程の改正（案）について （3）就業規則の改正（案）について （4）旅費規程の改正（案）について （5）公印規程の改正（案）について （6）給与規程の改正（案）について 4. 本会賛助会員の名称変更とそのあり方について

開催日	内 容
平成27年12月18日	5. その他 (1) 理事長専決事項について
平成27年12月18日	1. 備品の購入について 2. 入札について (1) 入札方法の決定について (2) 入札参加業者の選定基準(資格要件)の決定について (3) 最低制限価格の設定について (4) 入札業者の仮選定について 3. 備品の廃棄について 4. その他 (1) 備品購入に係る契約手順について
平成28年 2月 3日	1. 備品購入に係る入札について (1) 参加業者について (2) 入札結果について (3) 契約書(案)について 2. H27年度 第2号補正予算(案)について 3. はばたき職業センター 運営規程の改正(案)について 4. 市指導監査の結果について 5. 賛助会員のあり方について その他
平成28年 3月20日	1. H28年度 事業計画(案)について 2. H28年度 予算(案)について 3. H27年度 第3号補正予算(案)について 4. 役員の選任及び同意について 5. その他 (1) 理事長の専決事項について (2) H27年度 本会表彰について (3) 職員の採用について (4) 「福祉避難所の確保に関する協定書」の締結について

(2) 評議員会の開催

開催日	内 容
平成27年 5月22日	1. 平成26年度 事業報告(案)について 2. 平成26年度 決算報告(案)について 3. 監事監査報告について 4. はばたき職業センター運営規程の改正(案)について その他
平成27年12月18日	1. はばたき職業センターの利用定員の拡大について 2. H27年度 第1号補正予算(案)について 3. 法人規程の整備について (1) はばたき職業センター運営規程の改正(案)について (2) 役員等費用弁償規程の改正(案)について (3) 就業規則の改正(案)について

開催日	内 容
平成27年12月18日	(4) 旅費規程の改正(案)について (5) 公印規程の改正(案)について (6) 給与規程の改正(案)について 4. 本会賛助会員の名称変更とそのあり方について 5. その他 (1) 理事長専決事項について
平成28年 3月20日	1. H28年度 事業計画(案)について 2. H28年度 予算(案)について 3. H27年度 第2・3号補正予算(案)について 4. 役員の選任及び同意について 5. その他 (1) 理事長の専決事項について (2) H27年度 本会表彰について (3) 職員の採用について (4) 「福祉避難所の確保に関する協定書」の締結について

(3) 監査の実施

実施日	内 容
平成27年 5月19日	法人監事による会計及び事業監査
平成27年12月 4日	八千代市による法人監査
平成27年 4月21日 平成27年 7月21日 平成27年10月21日 平成28年 2月 2日	内部監査員による会計監査

(4) 職員全体研修の開催

開催日	内 容
平成27年 4月16日	・短期目標シートの作成
平成28年 3月28日	・「盲ろう障害」について

(5) 事業検討委員会(全体会)の開催

開催日	内 容
平成27年 5月29日	1. 各分会からの最終報告について 2. その他

(6) 事業間連絡会議の開催

開催日	内 容
毎 月	<ul style="list-style-type: none"> ・事業間の連携 ・各事業の進捗状況の確認 ・各事業の課題の共有 ・会議内容等の確認 ・その他

4. 人事管理実績

摘要	内容
年度初	1名
退職	0名
採用	0名
年度末	1名
内訳	管理者

5. 財務管理実績

(1) 賛助会員

摘要	内容
年度初	110件
新規	12件
辞退	3件
年度末	119件

V. 地域生活支援事業及び相談支援事業の本年度事業報告

1. 基調報告

身体障害者の自助自立を旨として、八千代市からの受託事業及び本会自主事業を通じ身体障害者の社会参加と地域福祉の向上に重点をおいた事業展開を行いました。本年度より地域生活支援事業及び相談支援事業の名称を「きらめき支援センター」に変更しその周知徹底を図りました。地域生活支援事業においては、年度途中で同行援護事業のサービス提供責任者の退職がありましたが間もなく新任の職員を配置し事業の継続が可能となりました。本年度3年目を迎える特定相談支援事業及び障害児相談支援事業は、障害福祉サービスを利用する障害者が全体に増加傾向にあるため相談依頼にできるだけ対応できるよう可能な範囲でサービスの拡大に努めました。

2. 事業内容

種 別	事 業
・受託事業	(1) 八千代市手話通訳設置事業 (2) 八千代市手話通訳者等派遣事業 (3) 千葉県障害者スポーツ大会 (4) 八千代市身体障害者スポーツ大会 (5) 手話奉仕員養成講座（入門・後期） (6) 視覚障害者サポート講座 (7) 車椅子等貸出事業 (8) 身体障害者の更生相談に応ずる事業
・自主事業	(1) 福祉車輛運行事業 (2) 身体障害者一泊親睦旅行 (3) とっておきの福祉まつり (4) とっておきの作品展 (5) 新年会 (6) 日帰り旅行 (7) 地区懇談会 (8) 書道講座 (9) 初級手話講習「手話にふれよう」 (10) 同行援護研修 (11) 手話奉仕員フォローアップ講座 (12) ボランティア講習 (13) ボランティア情報交換会 (14) とっておきのミニ講座 (15) 輝く未来会（在宅重度障害者の交流活動会） (16) 機関紙「はばたき」の発行
・給付費事業	(1) 指定特定相談支援事業・障害児相談支援事業 (2) 視覚障害者移動支援・同行援護事業

3. 事業実績

(1) 地域生活支援事業会議の開催

開催日	内 容
毎 月	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間の連携 ・実施予定事業の周知 ・各事業の現況確認 ・その他

(2) はばたき編集企画会議の開催

開催日	内 容
毎 月	・ 機関紙の編集企画 ・ その他

(3) 催事企画委員会の開催

開催日	内 容
毎 月	・ 既存催事や講座の検討 ・ その他

(4) 福祉車両運行事業会議の開催

開催日	内 容
平成27年 7月30日	・ 安全運転管理者講習の報告 ・ その他

(5) ガイドヘルパー会議の開催

開催日	内 容
平成27年 6月29日	・ 事業利用状況の確認 ・ その他
平成27年 9月28日	
平成28年 3月14日	

(6) 派遣通訳者会議の開催

開催日	内 容
毎 月	・ 手話通訳者派遣件数報告 ・ 事例検討 ・ その他

(7) 外部研修への参加

開催日	内 容
平成27年11月20日	県社会福祉協議会 「退職手当共済制度事務研修会」

4. 人事管理実績

摘 要	内 容
年度初	8名
退 職	1名
採 用	1名
年度末	8名
内 訳	事務局長 1名 課長 2名 主査 1名 生活支援員 1名 聴覚障害者相談員 1名 専任手話通訳者 1名 サービス提供責任者 1名

5. 人材育成実績

(1) 手話通訳者等派遣事業

摘要	内容
年度初	17名
登録辞退	0名
新規登録	2名
年度末	19名
内 訳	派遣手話通訳者等

(2) 同行援護支援事業

摘要	内容
年度初	22名
登録辞退	1名
新規登録	3名
年度末	24名
内 訳	ガイドヘルパー

(3) 福祉車両運行事業

摘要	内容
年度初	5名
登録辞退	0名
新規登録	2名
年度末	7名
内 訳	運転手

6. サービス管理実績

○受託事業

(1) 手話通訳設置事業

摘要	内容
相談	432件
内 訳	手話通訳 414件
	要約筆記 18件
専任業務	267件
内 訳	手話通訳 265件
	要約筆記 2件
通訳業務	869件
内 訳	手話通訳 771件
	要約筆記 98件

(2) 手話通訳者等派遣事業

摘要	内容
派遣	657件
内 訳	手話通訳 578件
	要約筆記 79件

(3) 県障害者スポーツ大会の開催

開催日	内 容
平成27年 5月24日	陸上 7名
平成27年 5月30日	アーチェリー 1名
平成27年 5月31日	水泳 3名・ボウリング 2名
平成27年 6月 6日	STT 2名
平成27年 6月 7日	卓球 3名

(4) 市身体障害者スポーツ大会の開催

開催日	内 容
平成27年10月24日	参加者 372名 内訳：選手 100名 付き添い等 66名 ボランティア 147名 その他 59名

(5) 手話奉仕員養成講座（入門課程・後期）の開催

開催日	内 容
平成27年 5月13日 ～12月16日	全27回 修了者 26名

(6) 車椅子等貸出事業

摘 要	内 容
貸 出	55件

○給付費事業

(1) 特定相談支援事業

摘 要	内 容
サービス等利用計画（案）の作成	67件
モニタリング	119件

(2) 同行援護支援事業

摘 要	内 容
年度初	30名
新規利用	2名
利用辞退	0名
年度末	32名
利 用	1,817件

○自主事業

(1) 基本相談支援事業

摘 要	内 容
訪 問	88件
来 所	12件
電 話	32件
対 応	132件

(2) 福祉車両運行事業

摘要	内容
年度初	13名
新規利用	2名
利用辞退	1名
年度末	14名
利用	122件

(3) 催事の開催

開催日	内容
平成27年 6月24日	日帰り旅行・横浜方面 58名
平成27年 7月28日	小学校教員向け障害者スポーツ体験会 30名
平成27年 7月28日	ボランティア交流会 8名
平成27年 9月13日 ～ 9月14日	一泊親睦旅行 富岡製糸場・草津温泉 79名
平成27年 9月30日	オストミー専用災害用トイレ組立研修 8名
平成27年10月 8日	国際福祉機器展見学 東京ビックサイト 9名
平成27年11月21日	とっておきの福祉まつり フルルガーデン八千代 190名
平成27年12月～1月	重度障害者お見舞い 9名
平成27年12月 7日 ～12月11日	とっておきの作品展 市福祉センター 30点出品
平成28年 1月22日	新年会 市障害者福祉センター 46名
平成28年 3月 4日	日帰り旅行・館山いちご狩り 57名

(4) 講座の開催

開催日	内容
毎月	書道講座 全12回 15名
平成27年 5月18日 ～ 6月29日	ちぎり絵講座 全4回 11名
平成27年 7月 7日 ～ 8月 4日	視覚障害者サポート講座 全5回 5名修了
平成27年 9月 3日 ～11月19日	初級手話講座・手話にふれよう 全10回 19名修了
平成27年 9月29日	とっておきのミニ講座 「とっさの行動があなたを守る」 35名
平成28年 2月 9日	とっておきのミニ講座 「マイナンバー制度」 27名

(5) 懇談会の開催

開催日	内 容
平成27年 4月28日	高津団地懇談会 10名
平成27年 6月16日	7名
平成27年10月20日	8名
平成27年12月15日	(日帰り旅行) 6名
平成27年 2月23日	7名
平成27年 5月 1日	米本団地懇談会 12名
平成27年 9月 4日	16名
平成27年11月 6日	10名
平成28年 1月 8日	14名
平成28年 3月11日	15名
平成27年 4月14日	米本団地障害者サポーターの会 10名
平成27年 6月 9日	8名
平成27年10月13日	9名
平成27年12月14日	7名
平成28年 2月 9日	7名
平成27年 5月14日	村上地区懇談会 7名
平成27年11月12日	9名
平成28年 1月14日	12名
平成28年 3月31日	13名
平成27年 5月12日	八千代さくら会 8名
平成27年12月17日	(オストミー懇談会) 9名

(6) 機関紙「はばたき」の発行

摘 要	内 容
発行日	毎月15日
発 行	16,890部 (月発行部数 1,408部)
配 布	280部 (市内支所・公民館等 34か所)

Ⅸ. 障害者就労支援事業の本年度事業報告

1. 基調報告

利用者が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう生産活動や活動の機会を通じて必要な訓練や便宜を適切かつ効果的に行いました。具体的には、就労継続支援B型においては、利用者へ安定したより高い工賃の支払いを目指して多様な授産科目を導入するとともに、良品製造による顧客満足度の充実を図りました。また、就労移行支援事業においては、利用者が利用期限内で一般就労できるよう支援の充実を図りました。次年度より定員の拡大や障害範囲の拡大を予定していることから移行準備会議を開催し事業移行が円滑に行えるよう課題の整理や事務手続きを行うと共に施設の修繕や設備整備等住環境の改善を行いました。

2. 事業内容

事業	内容	定員・期限
・ 就労継続支援B型	(1) 就労継続支援B型計画の作成 (2) 食事の提供 (3) 身体等の介護 (4) 就労に必要な知識、能力を向上させるために必要な訓練 (5) 就労の機会の提供及び生産活動 (6) 実習先企業等の紹介 (7) 求職活動支援 (8) 職場定着支援 (9) 生活相談 (10) 健康管理 (11) 訪問支援 (12) 前各号に掲げる便宜に附帯する便宜 (13) (2) から (11) に附帯するその他必要な介護・訓練・支援・相談・助言	24名 なし
・ 就労移行支援	(1) 就労移行支援計画の作成 (2) 食事の提供 (3) 就労に必要な知識、能力を向上させるために必要な訓練 (4) 身体等の介護 (5) 生産活動 (6) 実習先企業等の紹介 (7) 求職活動支援 (8) 職場定着支援 (9) 生活相談 (10) 健康管理 (11) 訪問支援 (12) 前各号に掲げる便宜に附帯する便宜 (13) (2) から (11) に附帯するその他必要な介護・訓練・支援・相談・助言	6名 2年

3. 事業実績

(1) 障害者就労支援事業会議の開催

開催日	内 容
毎 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員間の連携 ・ サービス内容の確認 ・ 外部研修の復命発表 ・ 適性に応じた作業内容の提供 ・ 安定した工賃の支払いの取り組み ・ 工賃支払い要領の見直し ・ 利用者や待機者の動向把握 ・ 各科の現況確認 ・ その他

(2) 個別支援計画会議の開催

開催日	内 容
平成27年 5月27日	・ 事業所利用目的の確認
平成27年 5月28日	・ 総合的支援の方針の確認
平成27年 5月29日	・ 目標到達度の確認
	・ その他

(3) モニタリング会議の開催

開催日	内 容
平成27年10月26日	・ 個別支援計画の修正、見直し
平成27年10月27日	・ 利用者の現況確認
平成27年10月28日	・ その他

(4) ケース診断会議の開催

開催日	内 容
平成27年 5月15日	・ 新規利用契約ケースの報告
平成27年 5月22日	・ 利用契約解除ケースの報告
平成27年 6月 9日	・ 問題を抱えたケースの経過報告
平成27年 6月15日	・ 実習受入ケースの報告
平成27年 6月25日	・ その他
平成27年 7月17日	
平成27年 8月17日	
平成27年 9月15日	
平成27年10月26日	
平成27年12月22日	
平成28年 3月 4日	

(5) 評定委員会の開催

開催日	内 容
毎 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の作業評価 ・ 利用者の現況確認 ・ 当該月の収支報告 ・ 作業工賃支払額の決定 ・ その他

(6) 製造会議の開催

開催日	内 容
毎 月	<ul style="list-style-type: none"> ・前月の各科作業状況の報告、反省 ・当月、次月の作業の受注状況の報告 ・当該月の収支報告 ・その他

(7) 防火安全衛生推進委員会の開催

開催日	内 容
平成27年 4月24日	・施設内危険個所の点検
平成27年 7月31日	・防火安全衛生パトロールの実施報告
平成27年10月30日	・防火安全衛生研修の実施
平成28年 1月22日	・その他

(8) 施設給食会議の開催

開催月	内 容
毎 月	<ul style="list-style-type: none"> ・次月度献立確認 ・嗜好確認 ・その他

(9) 外部研修への参加

開催日	内 容
平成27年 6月11日 ～ 6月12日	関東社会就労センター協議会 「研究大会イン千葉」
平成27年 8月11日	県障害福祉課 「障害者虐待防止・権利擁護研修」
平成27年 8月21日	関東社会就労センター協議会 「研修会」
平成27年 8月25日	県障害福祉課 「社会福祉施設における感染症等に関する研修会」
平成27年 9月17日	千葉県社会就労センター協議会 「就労移行支援事業所の実践大公開」
平成27年11月30日	千葉県社会就労センター協議会 「情熱営業塾」
平成27年 3月22日	県障害福祉課 「サービス事業者集団指導」

4. 人事管理実績

摘 要	内 容
年度初	3名
退 職	0名
採 用	0名
年度末	3名
内 訳	管理者・サビ管 1名
	栄養士 1名
	事務員 1名

○就労継続支援B型

摘 要	内 容	
年度初		3名
退 職		0名
採 用		0名
年度末		3名
内 訳	職業指導員	2名
	生活支援員	1名

○就労移行

摘 要	内 容	
年度初		3名
退 職		0名
採 用		0名
年度末		3名
内 訳	職業指導員	1名
	就労支援員	1名
	生活支援員	1名

5. サービス管理実績

(1) 第三者委員相談日の開催

開催月	内 容
毎 月	<ul style="list-style-type: none"> • 苦情受付 • 苦情解決 • 苦情案件の公開 • 再発防止 • その他

(2) 第三者委員への申し入れ

摘 要	内 容
相談申出	26件
苦情申出	0件

(3) 施設見学者の受入れ

摘 要	内 容
見学者	70名

(4) 健康管理の実施

開催日	内 容
平成27年 5月26日	利用者健康診断
平成27年11月13日	
平成27年 8月 8日	利用者歯科衛生相談
平成27年11月18日	利用者胸部レントゲン撮影 同上(車イス常用)
平成27年12月11日	

(5) 実習の受入れ

摘要	人数	内 訳
社会福祉相談援助実習	1名	—
社会奉仕体験実習	0名	
職場体験実習	12名	高津中 6名・大和田中 6名
福祉体験実習	10名	萱田中 6名・八千代中 4名
介護等体験実習	6名	—
産業現場実習	3名	八千代特別支援 2名・我孫子特別支援 1名

(6) 防火訓練の実施

開催日	内 容
平成27年 7月31日 平成27年10月30日 平成28年 1月22日	・避難誘導訓練

(7) 家族連絡会の実施

開催日	内 容
平成27年 9月17日 ～10月 2日	・個別支援計画の説明 ・状況把握等

(8) 地域貢献活動の実施

開催日	内 容
平成27年 6月26日	はばたき感謝祭 (勝田台駅周辺清掃活動・募金活動)

(9) 行事の実施

開催日	内 容
平成27年 4月 7日	花見会
平成27年11月 6日	収穫祭
平成27年12月28日	クリスマス・もちつき会
平成28年 3月 4日	日帰り旅行

(10) 所内研修の実施

開催日	内 容
平成28年 3月11日	「防災講話」

6. サービス利用実績

○就労継続支援B型

(1) 活動内容

- ・版下科—利用者の技術向上を図り良品製造を心がけました。
- ・印刷科—印刷業界全体の売上げが低迷している中で良品製造・きめ細かい対応と納期を意識した作業を心掛けて事業を展開しました。また、外注先を利用し受注の安定化を図り売上の向上を目指しました。
- ・園芸科—園芸部門においては昨年に続き売上げ・利益を伸ばすことができました。定期的な販売活動に加え各種イベントへの積極的な参加をおこない展開を図りました。また、定着した福祉センター前の直売も、利用者に任せる等新たな取り組みを引き続きおこなっている。年間を通じて計画的な栽培を心がけました。

- ・受注生産科—他科との協力を図りながら売上向上を目指しました。新たな取り組みとして「チラシの折り込み作業」と「ポスティング」を取り入れ利用者の作業量の確保につなげることができました。

(2) 利用者の動向

摘要	内容
年度初	24名
新規契約	4名
移行から継続B型へ変更	2名
契約解除	2名
継続B型から移行へ変更	4名
年度末	24名
のべ利用者	279名
月平均	23.2名

(3) 平成28年3月31日現在の利用者内訳

摘要	内容	摘要	内容
性別	・男 20名	身体障害者	16名
	・女 4名		
	計 24名	等級	・身体障害1級 6名
居住地	・八千代市 14名		・身体障害2級 2名
	・佐倉市 1名	・身体障害3級 2名	
	・習志野市 3名	・身体障害4級 3名	
	・船橋市 1名	・身体障害5級 3名	
	・印西市 4名	・身体障害6級 0名	
	・四街道市 1名		
年齢	・18～19歳 0名	区分	・四肢障害 0名
	・20～29歳 7名		・上肢障害 1名
	・30～39歳 5名		・下肢障害 3名
	・40～49歳 6名		・上下肢障害 6名
	・50～59歳 6名		・体幹障害 1名
	・60歳～ 0名		・内部・言語障害 2名
	平均年齢 39.1歳		・四肢・内部障害 1名
		知的障害者	2名
利用年数	・0～1年 4名	等級	・療育A1 0名
	・1～3年 6名		・療育A2 0名
	・3～5年 5名		・療育B1 1名
	・5～10年 5名		・療育B2 0名
	・10～15年 3名	精神障害者	7名
	・15～20年 0名	等級	・精神障害1級 2名
	・20～25年 0名		・精神障害2級 3名
	・25～30年 0名		・精神障害3級 2名
	・30年～ 1名		・自立支援医療 0名
	平均年数 5年6か月		
所属科	・受注生産科 5名	他法他施策	・生活保護 4名
	・版下科 4名		・介護保険 1名
	・印刷科 6名		
	・園芸科 9名		

○就労移行支援

(1) 活動内容

- ・受注作業—一般事務職への就労を目指しパソコンによる伝票等の入力作業や電話対応、マナー訓練等やはばたき職業センターとの年間契約により訓練を兼ねて館内の清掃活動に従事しました。また、就労継続支援B型の作業を内部外注という形をとり生産活動に参加しました。

(2) 利用者の動向

摘 要	内 容
年度初	2名
新規契約	3名
継続B型から移行へ変更	2名
契約解除	3名
一般就労(再掲)	3名
移行から継続B型へ変更	4名
年度末	4名
のべ利用者	50名
定着支援対象者	8名
月平均	4.1名

(3) 平成28年3月31日現在の利用者内訳

摘 要	内 容	摘 要	内 容
性 別	・男 4名	区 分	・下肢障害 0名
	・女 0名		・上下肢障害 2名
計 4名		等 級	・体幹障害 0名
居住地	・八千代市 2名		・内部・言語障害 1名
	・佐倉市 0名	・聴覚障害 0名	
	・習志野市 0名	等 級	・身体障害1級 1名
	・船橋市 1名		・身体障害2級 0名
	・印西市 0名		・身体障害3級 0名
	・四街道市 1名		・身体障害4級 2名
年 齢	・18~19歳 0名	・身体障害5級 0名	
	・20~29歳 0名	・身体障害6級 0名	
	・30~39歳 2名	知的障害者 0名	
	・40~49歳 1名	等 級	・療育A1 0名
	・50~59歳 1名		・療育A2 0名
	・60歳~ 0名		・療育B1 0名
平均年齢 42.3歳		・療育B2 0名	
利用年数	・0~1年 3名	精神障害 1名	
	・1~2年 1名	等 級	・精神障害1級 0名
	・2~3年 0名		・精神障害2級 0名
	平均年数 6か月		・精神障害3級 1名
	・自立支援医療 0名		
身体障害者	3名		
区 分	・四肢障害 0名	他法他施策	・生活保護 0名
	・上肢障害 0名		・介護保険 0名

7. 財務管理実績

(1) 受注状況

摘要	一般	優先発注	計
印刷	463件	90件	553件
園芸	259件	3件	262件
受注生産	28件	1件	29件

摘要	一般	優先発注	計
印刷	12,353,569円	10,542,721円	22,896,290円
園芸	7,210,872円	556,961円	7,767,833円
受注生産	626,685円	32,000円	658,685円

(2) 授産収支額

摘要		内容
収入		31,389,589円
内訳	印刷収入	22,896,290円
	園芸収入	7,767,833円
	簡易収入	658,685円
	雑収入	63,110円
	預金利息	3,671円
支出		19,815,098円
内訳	印刷支出	16,273,363円
	園芸支出	3,541,735円
収支差額		11,574,491円

(3) 作業工賃

摘要	就労継続支援B型	就労移行支援	全体
工賃支払額	11,857,500円	1,136,454円	12,993,954円
延べ利用者	279名	50名	329名
平均支払額	42,500円	22,729円	39,495円

Ⅶ. 収益事業の本年度事業報告

1. 基調報告

自己財源の確保を目途とし、その収益を社会福祉事業または一定の公益事業に充てることを目的とする収益事業を展開しました。

2. 事業内容

種 別	事 業
・収益事業	・市民会館内売店運営 ・自動販売機設置事業 ・駐車場管理事業 ・その他

3. 財務管理実績

(1) 市民会館売店事業

摘 要	内 容
開店日数	71日
売上収入	2,019,689円

(2) 自動販売機設置事業

摘 要	内 容
自販機	15台
寄付金収入	1,584,195円

(3) 駐車場管理事業

摘 要	内 容
延べ契約	78台
駐車料収入	393,730円